

令和2年度久留米市
技能・技術功勞士

国境を越えて
黒松の素晴らしさを伝える



植木職

くにたけ かつよし
國武 勝義さん

國武弘月園

〈受賞者コメント〉

「植木は枝の曲がり方や固さ、葉の形などそれぞれ個性があり、その特長を生かしながら手入れすることによって表情が変わっていきます。国内を問わず海外へも、植木の手入れ技術を伝えることが大切だと思っています」

《評価された取り組み》

植木職人となって43年。黒松の優れた生産技術を習得し、平成21年には農林水産大臣賞を受賞。国内の黒松生産の後継者育成はもとより、海外の造園業者に対して手入れ技術の指導を行うなど、黒松の素晴らしさを世界に届けている。



國武さんが各所から取り寄せ手入れしている黒松